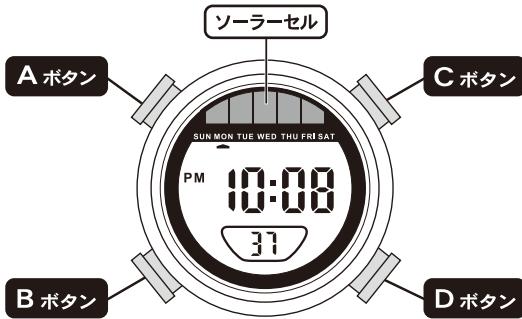




本書は共通取扱説明書です。全ての図は説明用で、実際の状態を表したものではありません。デザインや数字の表示スタイルなどが実際の製品とは異なりますので、あらかじめご了承願います。

ボタンと各モードについて

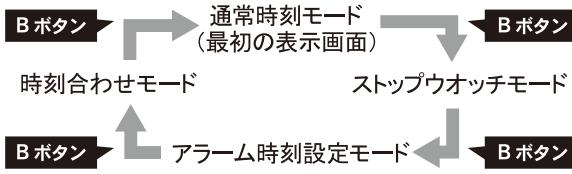
本説明书中に出てくる各ボタンは、下図を参照してください。



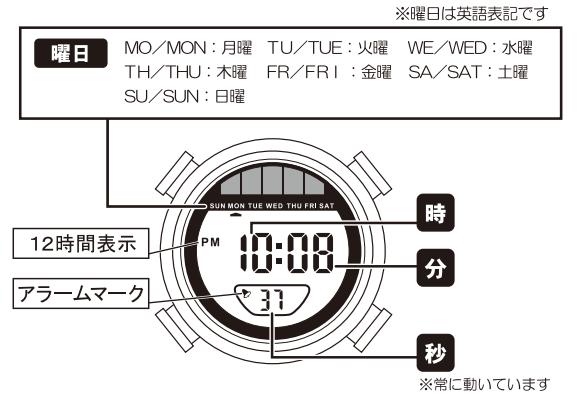
※本取扱説明書に記載されている図は一例です。文字のデザインや表示は製品によって異なります。

モード画面の切り替え

この時計はBボタンの操作でモード表示が切り替わります。図の順番で各モード画面へ切り替わります。



通常時刻モード画面（最初の表示画面）



時刻／日付の合わせ方

- 「通常時刻モード画面」で[B]ボタンを3回押して、時刻合わせモードを表示させます。
→ 秒と曜日の「火曜」が点滅します
- [C]ボタンで数値の設定をしてください。
※秒は、00秒以外は設定できません。
- [D]ボタンを押すごとに設定箇所の点滅が下記の順に切り替わります。設定箇所を選び、[C]ボタンで数値などの設定をします。



※12／24時間表示の切り替え操作は、「時」の設定する際に[C]ボタンで数値を進ませるとAM(午前)→PM(午後)→H(24時間表示)と表示が切り替わります。

12時間表示は製品によって表示が異なることがあります。
<12時間表示の一例>
午前…「A」、「AM」または表示無し。
午後…「P」、「PM」

- 設定終了後は、[B]ボタンを押して設定終了します。

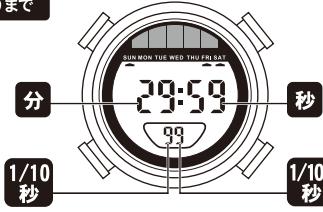
- 数値の設定中に[C]ボタンを長押しすると秒以外の数値は早送りできます。
- どの段階でも[B]ボタンを1回押すと設定が終了して通常時刻に戻ります。
- 実際に設定中も時刻は進んで行きます。
- しばらく操作しないと設定状態が解除されます。その場合はもう一度最初からやり直してください。

ストップウォッチの使い方

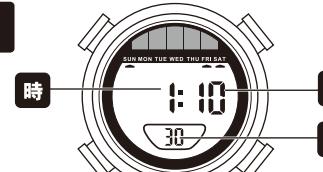
ストップウォッチ機能は、通常計測とスプリットタイム計測が可能です。
最大計測時間を経過すると、表示が00時00分00秒になり、1/1秒計測でカウントを継続します。

ストップウォッチモード画面

1/100秒計測:
29分59秒 99まで



1/1秒計測:
30分経過以後



※計測開始後30分を経過すると、表示が1/1秒計測に変わり、1/10秒以下は表示されません。

●通常計測

- 「通常時刻モード画面」で[B]ボタンを1回押して、ストップウォッチモードを表示させます。
→ 曜日の「金曜」「土曜」「日曜」が点滅します
- [C]ボタンを押して、カウントをスタートします。
→ 曜日の「土曜」「日曜」が点滅します
※1/1秒計測時は、「日曜」が点滅します
- [C]ボタンを押すと、計測がストップします。
→ 曜日の「金曜」「土曜」「日曜」が点滅します
※1/1秒計測時は、「金曜」「日曜」が点滅します
- [D]ボタンを押して、計測時間をリセットします。

●スプリットタイム計測

スタートからゴールまでの計測をしながら途中経過の記録を確認できる計測です

- 「通常時刻モード画面」で[B]ボタンを1回押して、ストップウォッチモードを表示させます。
→ 曜日の「金曜」「土曜」「日曜」が点滅します
- [C]ボタンを押して、カウントをスタートします。
→ 曜日の「土曜」「日曜」が点滅します
※1/1秒計測時は、「日曜」が点滅します
- [D]ボタンを押して、画面を一時停止します。
(計測は継続中)
→ 曜日の「木曜」「土曜」「日曜」が点滅します
※1/1秒計測時は、「木曜」「日曜」が点滅します
- [D]ボタンを押すと、画面が動きます。
(計測画面の停止／再開は何回でも可能)
→ 曜日の「土曜」「日曜」が点滅します
※1/1秒計測時は、「日曜」が点滅します
- [C]ボタンを押すと、計測がストップします。
→ 曜日の「金曜」「土曜」「日曜」が点滅します
※1/1秒計測時は、「金曜」「日曜」が点滅します
- [D]ボタンを押して、計測時間をリセットします。

アラーム・時報のON/OFFを確認する

通常時刻モード画面で、[D]ボタンを押している間だけ、アラームを設定した時刻と時報のON/OFFの確認ができます。

■アラームのON/OFFを確認する場合

アラームON: 「ALM」マークや ベルマーク、または マークが表示された時
※製品により、上記マークが2つ以上表示する場合があります。

アラームOFF: 上記マークが表示されない時

■時報のON/OFFを確認する場合

時報ON: 曜日が全て表示された時

時報OFF: 曜日が全て表示されない時

アラーム設定

設定した時刻に毎日アラームが鳴らすことができます。

- 「通常時刻モード画面」で[B]ボタンを2回押して、アラーム時刻設定モードを表示させます。
→ 時と曜日の「月曜」が点滅します
- [C]ボタンを押して、「時」を設定します。
- [D]ボタンを押して、「分」を点滅させます。
- [C]ボタンを押して、「分」を設定します。
- 設定終了後は、[B]ボタンを押して設定終了します。

■数値の設定中に[C]ボタンを長押しすると数値は早送りできます。

アラーム音の止め方

アラーム音は[D]ボタンを押すと止まりますが、放置しても約1分後に自動的に止まります。アラーム・時報は毎日鳴ります。鳴らせたくないときはOFFにしてください。

■スヌーズについて
アラーム作動中に[C]ボタンを押した場合、アラームは一旦止まりますが、約5分後に再度鳴ります。

アラームのON/OFF設定

通常時刻モード画面で[D]ボタンを押したまま[C]ボタンを押すとアラームON/OFFの切り替えができます。

※Dボタンを離すと設定できません。

アラームON: 「ALM」マークや ベルマーク、または マークが表示された時
※製品により、上記マークが2つ以上表示する場合があります。

アラームOFF: 上記マークが表示されない時

時報のON/OFF設定

通常時刻モード画面で[D]ボタンを押したまま[B]ボタンを押すと時報ON/OFFの切り替えができます。

※Dボタンを離すと設定できません。

時報ON

曜日が全て表示された時

時報OFF

曜日が全て表示されない時



※イラストはイメージです

カレンダー表示

通常時刻画面で[C]ボタンを押している間だけ表示されます。

ELライト

[A]ボタンを一回押すと、ELライトが点灯し、数秒後に自動的に消灯します。

・ELライトを多用すると電池寿命が短くなります。
・ELライトは電池の電圧が低くなると明るさが低下します。また、点灯時間の累積で徐々に明るさが弱くなる特性を持っています。